

2008年8月18日
株式会社ランナーズ

湘南オープンウォータースイミング参加者情報を含む

USBメモリーの紛失について

湘南オープンウォータースイミング2008開催中の8月9日（土）に、株式会社ランナーズ（本社：東京都、代表取締役：橋本治朗）が業務遂行のために保有していた参加者個人データ入りUSBメモリーを紛失いたしました。

同メモリーには、湘南オープンウォータースイミング2008の参加者を特定できる個人データ1,449件が含まれていました。個人データの内容は、「氏名」「郵便番号」「住所」「電話番号」「レースナンバー」「入水チェック通過時間」で、それ以外の情報は含まれておりません。

紛失したUSBメモリーは、暗証番号等、簡単に情報が引き出せないような防御措置を施さないままバックアップ用として個人データを保管していました。8月18日（月）現在、参加者の個人データ使用による被害を受けられたという報告はございませんが、本件の発生により参加者様には、ご心配をおかけすることになりましたことをお詫び申し上げますとともに、個人情報保護のために社内管理ルールの強化・徹底を実行し、今後このような事態が二度と発生しないよう万全を期してまいります。

1. 概要

- 1) 発生日時：2008年8月9日（土）午後2時30分ごろ（USB受取時間）から午後3時15分ごろ（秩父宮体育館到着）の間
- 2) 発生場所：スタッフ宿舎（二楽荘）～片瀬江ノ島駅～藤沢駅～秩父宮体育館までの間
- 3) 紛失機器：USBメモリー
- 4) 紛失データ：湘南オープンウォータースイミング2008参加者個人を特定できる情報 1,449件（10km及び2.5km）
- 5) これまでの経緯：

紛失したUSBメモリーは、当初10Kmスイム終了後に「レースナンバー」「入水チェック通過時間」のみを記録しましたが、サーバとしていたパソコンが長時間直射日光に当たっていたため万が一のサーバ機ダウンに備えて1,449名の参加者申込データをバックアップで同じUSBメモリーに格納いたしました。フィニッシュ記録室においてUSBメモリーから情報をコピー保存しましたが、この際にUSBメモリー内のデータを消去しておりませんでした。その後受付会場にて「レースナンバー」と「受付時間」の情報を格納するために同日14時30分前後にフィニッシュ会場近くのスタッフ宿泊先で弊社社員に同USBメモリーを渡しました。受け取った社員はUSBメモリーを持って受付にいる社員へ渡すために宿泊先から徒歩と電車で移動しました。

同日午後3時10分頃に秩父宮体育館に到着し紛失に気づき、片瀬江ノ島駅周辺捜索及び小田急電鉄への届出、藤沢署への届出を行いました。また乗車した小田急電鉄の車両及び座った座席

付近を小田急電鉄社員に捜索していただきましたが8月18日(月)現在発見できておりません。

6) 参加者様への対応：

参加者様全員に対してお詫びと今後の対応等について封書にて個別にご報告させていただきます。参加者様からのお問い合わせへの専用対応窓口を開設いたします。

2. これまでの個人情報保護への取り組み

個人情報保護のために平成16年(2004年)に基本方針を定め、社員教育を徹底しておりました。大会等で参加者データを持ち出す場合は、会社指定のパスワードの掛かったパソコン又は、パスワードの掛かった USB メモリーを使用することを社内ルールとし、その管理を図ってまいりましたが、徹底が不十分であったと反省しております。

3. 今回の事故への対応と再発防止策

今回の紛失事故を機に、次の改善策を行うことを決定し、順次、実行いたします。

1) 不必要なファイルの削除徹底

- ・一斉点検を行い、バックアップ用データが残っていればすべてを消去する。
- ・大会終了後、参加者データについては、端末 PC 及び保存媒体から消去を行うことを徹底する。

2) 社内ルール遵守の再教育

社外持ち出しを会社指定のパスワードの掛かったパソコン及び USB メモリーに制限、私有パソコンや保存媒体でのデータ取り扱い禁止など、社内ルールの遵守徹底について再教育を実施する。

4. 対応窓口の設置

本件についての参加者様からのお問い合わせ先

湘南オープンウォータースイミング 2008「参加者情報対応事務局」(ランナーズ事業局事業部内)
フリーダイヤル 0120-388-820 (携帯電話、PHS 可、8月22日(金)より開設)
電 話 03-3714-1441 (IP 電話他)
E-mail : abe@runners.co.jp 担当 阿部
受付時間 午前10時～午後5時(土日祝日を除く)

以上